



# 中華製ゲーム機をLinuxで最強のエミュマシンにする!!



**DINGOO DIGITAL A320**  
URL ■ <http://www.dingoo888.cn/>  
実勢価格 ■ 8,800円

## Linuxで機能を強化できる中華製ゲーム機「A320」!!

「A320」はファミコンをはじめとするいくつかのゲーム機のROMを起動できるエミュレータマシン。このA320には「dingux」と呼ばれる専用Linuxが開発されており、これをインストールすれば未対応ゲーム機のROMまで起動できる。価格も1万円未満と安いので、エミュ好きなら購入して損はないはずだ。



A320はファミコンやスーパーファミコンなどのROMには標準で対応している。

### 対応ゲーム機

ファミコン、スーパーファミコン、メガドライブ、ネオジオ、ネオジオポケット、GBA、CPS-1、CPS-2



A320用のLinux「dingux」を導入すれば、対応ゲーム機をさらに追加できる。

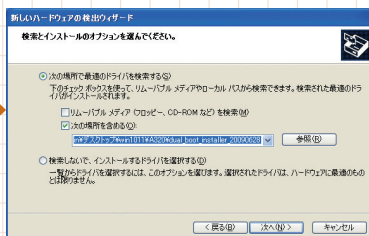
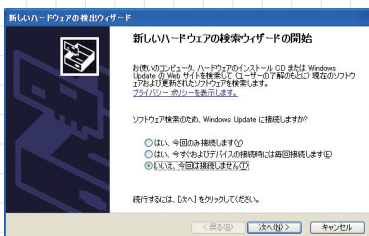


A320はネットショップのほか、秋葉原などの電気街でも購入可能だ。

## STEP 01

# A320用Linux「dingux」を起動できるようにしておこう!!

### 1 A320をリカバリモードでパソコンと接続する

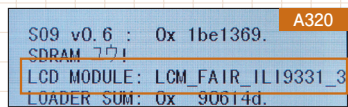


**dual\_boot\_installer**  
作者名 ■ Ignacio Garcia Perez  
URL ■ [http://dingoo-linux.googlecode.com/files/dual\\_boot\\_installer\\_20090628.zip](http://dingoo-linux.googlecode.com/files/dual_boot_installer_20090628.zip)

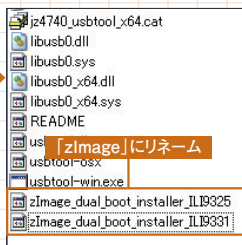
A320をUSBケーブルでパソコンと接続して、「B」ボタンを押しながらリセットすると、リカバリモードで起動する。このときドライバを求められるので、「dual\_boot\_installer」に含まれているものを導入する。

dinguxを導入するには、最初にA320標準のOSとdinguxの両方を起動可能にしなければならない。それにはパソコンとA320をUSBケーブルで接続し、「dual\_boot\_installer」と「usb tool」を使ってブートの設定を書き換えることになる。作業自体は簡単だが、ブート設定を変更しているため、途中で入力するコマンドを間違えるとA320が起動しなくなるので慎重に作業しよう。また、使用ソフトはすべてWindows用なのでWindows環境で作業すること。

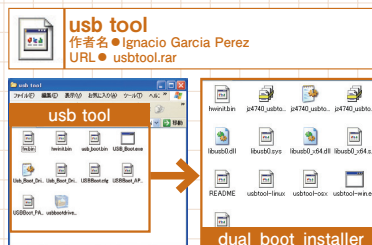
### 2 ファイルをリネームする



A320の「System setup」→「About」を開いて、十字キーを「↑」「↓」「←」「→」の順に押し、「LCD\_MODULE」のバージョンをチェック。そして「dual\_boot\_installer」の中に「zimage\_dual\_boot\_installer\_IL19325」と「zimage\_dual\_boot\_installer\_IL19331」というファイルがあるので、確認したバージョンと同じものを「zimage」にリネームする。

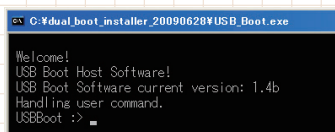


### 3 usb toolをコピー



「usb tool」を解凍して、そのファイルをすべて「dual\_boot\_installer」のフォルダにコピーする。

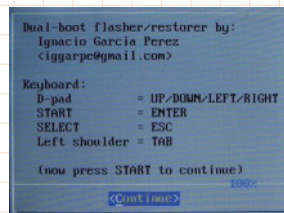
### 4 usbtool-win.exeを起動



**入力コマンド**  
boot 0  
load 0x80600000 zimage 0  
go 0x80600000 0

「dual\_boot\_installer」のフォルダ内に「usbtool-win.exe」があるので、起動して上の通りにコマンドを入力していく。

### 5 デュアルブート環境を作成



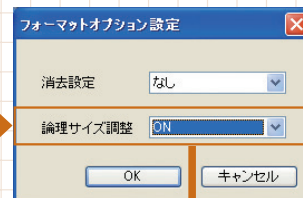
コマンドの入力が終わったらA320をパソコンから取り外し、ディスプレイ上に表示されているウィザードを進めていけばデュアルブート環境が作成できる。

デュアルブート環境の作成完了!!

## STEP 02

# SDカードに「dingux」を書き込んで起動

### 1 SDカードをフォーマット



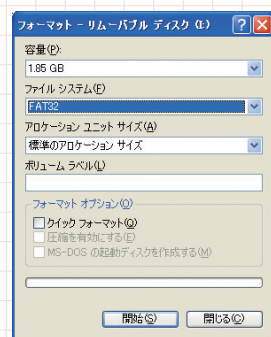
**SD Formatter**  
作者名 ■ Panasonic and TRENDY Co. 2009  
URL ■ [SDFormatterJP2905.msi](http://www.sdformatter.jp/2905.msi)



SD Formatterを起動して「オプション設定」を開き、論理サイズ調整を「ON」にしてSDカードをフォーマットする。

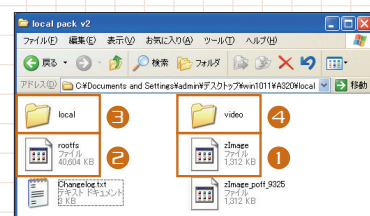
A320のデュアルブート環境が作れたら、続いてSDカードに「dingux」を書き込む。このとき、フォーマット手順やファイルのコピー順序を間違えると正しく動作しないので注意しよう。また、A320はminiSDしか読み込めないが、今ではminiSDの入手は難しいので、手元がない場合はmicroSDをminiSDに変換して使う。

### 2 FAT32でフォーマット



マイコンピュータでSDカードのドライブを右クリックし、「フォーマット」を開く。ここでファイルシステムを「FAT32」にして再フォーマットする。

### 3 local pack をコピー



「local pack」を解凍し、①→②→③→④の順にファイルをSDカードにコピーしていく。

**local pack**  
作者名 ■ 不明  
URL ■ [local.pack.v2.zip](http://local.pack.v2.zip)

### 4 A320の電源を入れる



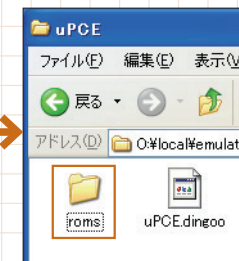
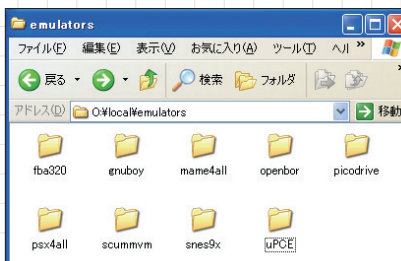
「SELECT」ボタンを押しながらA320の電源を入れるとdinguxが起動する。

起動する!! dinguxが

## STEP 03

# 「dingux」でエミュをプレイしてみよう!!

### 1 ROMをコピーする



SDカードの「local\emulators」からエミュを選んで、中にあるROMフォルダにROMをコピーする。

### ROMのファイル名は半角英数字にする



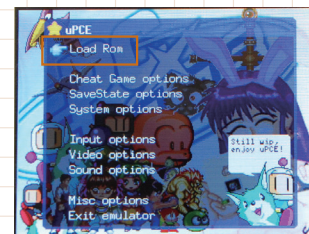
ROMのファイル名は半角英数字にしておかないと、ROM選択時に文字化けしてしまうことがある。

### 2 エミュを選択する



dinguxを起動して「emulators」を開き、エミュを選択。ここではPCエンジンエミュレータの「uPCE」を選択した。

### 3 ROMを読み込む



エミュが起動したら「Load Rom」などの項目からROMを選択。これでゲームが起動するはずだ。



A320未対応のエミュも起動する!!